

## 第2回研究会 検討内容

- 1、活かしたいモノ・コト・ヒト」「やりたいモノ・コト」「ネックになるモノ・コト」を考える。  
→考える時の視点は、「A：空家・空き店舗活用」「B：まちめぐり仕掛け」「C：まちの賑わい創造」の3点。これらに関する意見を上げていく。
- 2、出し合った意見の中で似たものをグループ化し、分類していく。

### 【グループの話し合い結果】

#### ★グループA

##### A：空家・空き店舗活用

###### 1) 空家・空き店舗活用の提案

3世代同居を進める、相談する場・機会をつくる等の提案があった。一方で、運営・整備面の問題として家賃が高い、店舗の建築費、改修費、整備費をかけ過ぎて元が取れないといった課題があるという意見がでた。

###### 2) 空家・空き店舗の印象

レトロな空き店舗付きの住居、庭付きの家が手に入るといった利点の一方で、空き店舗のシャッターが気になるといった意見がでた。また、空き店舗(空家)になっていても困っている人が少ない、店舗自体を潰してしまうということが現在進行形で起きているという意見もあった。

##### B：まちめぐり仕掛け

###### 1) まちめぐり仕掛けの提案

インスタ映えのポイントを探す、健康になれるまちあるきなどテーマを決める等の提案があった。また、運営面ではNPOの発足や、埋もれている人材の発掘が挙げられ、地域資源の1つである塩山温泉については、もっとまちの活性化に活用できるのではないかという意見もあった。

###### 2) 交通・道路

車が少なく安全・安心である一方、宅地化できない赤道があるとの指摘があった。

###### 3) 市の取り組み

色々な事業が連携できていないとの指摘があった。

##### C：まちの賑わい創出

###### 1) まちの印象

周囲に豊かな自然があるため静かで快適な暮らしができるといった利点の一方で、行ってみたいと思う所が思いつかない、人通りが少なく寂しい感じがするなどの指摘があった。また商店については、駅前の土産店の魅力不足や、若い人が集まるところがないとの指摘があった。

###### 2) 立地特性

東京にほどよく近く、都市部と田舎部の両方が近いエリアという利点がある。

3) 地域人材

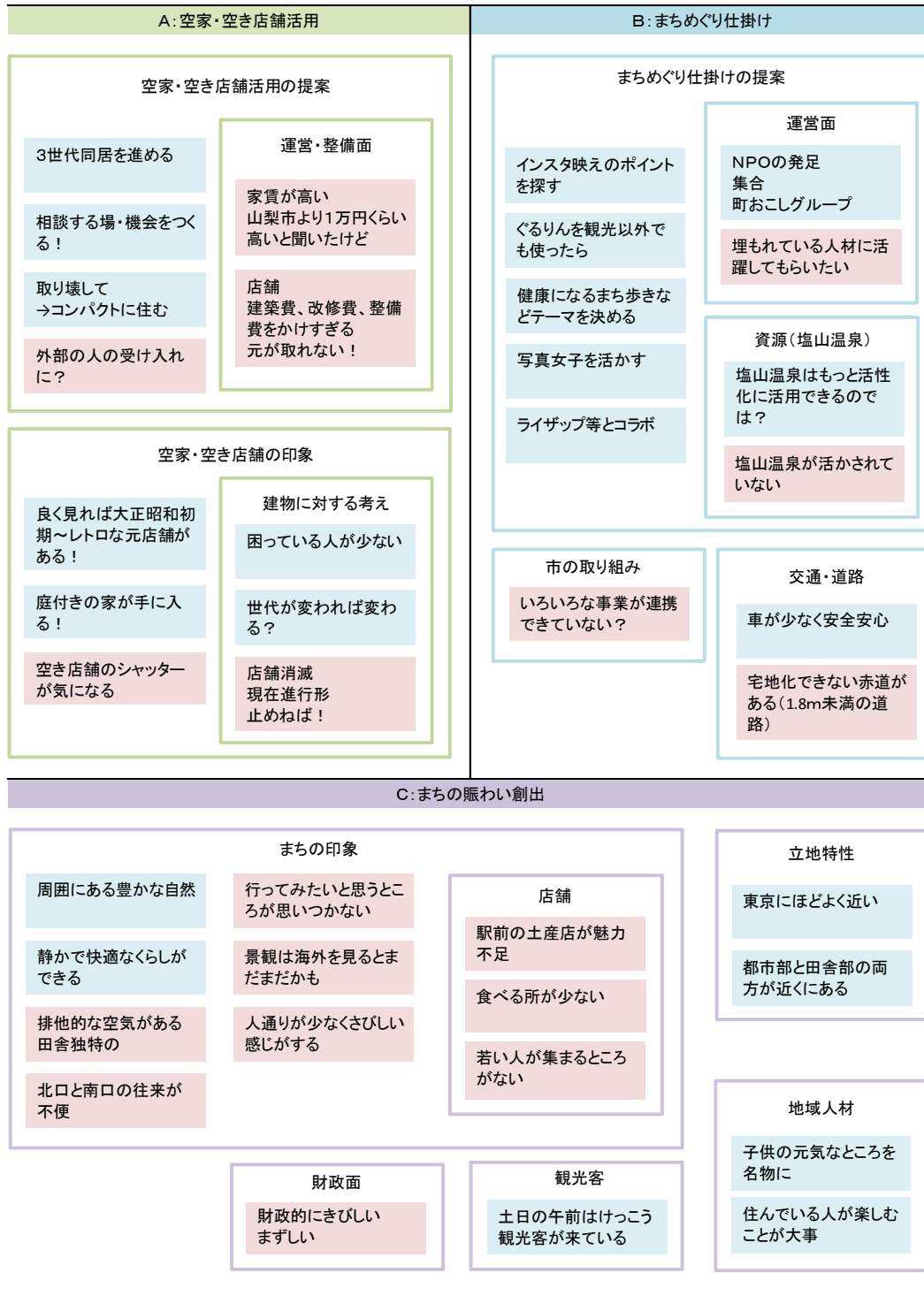
子どもが元気なところを名物にしたらどうかという意見や、住んでいる人が楽しむことが大事であるという意見があった。

4) 観光客

土日の午前に観光客が来ていると感じる。

5) 財政面

財政的にきびしい、貧しいと感じる。



凡例 ■ いいところ(魅力): 活かしたい&やりたいモノ・コト・ヒト、■ 気になるところ(問題): ネックとなるモノ・コト・ヒト

## ★グループB

### A：空家・空き店舗活用

#### 1) 空家・空き店舗活用の提案

閉まったシャッターも町の魅力になるのではないかと、飯島家や中央区民会館の活用の提案が出た。一方で、運営面として駅前で儲かるのかといった指摘があった。

### B：まちめぐり仕掛け

#### 1) まちめぐりスポットの提案

向獄寺に向かうまでに立ち寄れるスポット、菅田天神社所蔵の国宝のレプリカを展示したらどうかといった意見が出た。

#### 2) 交通・道路

車両通行止めになれば、歩くのに適した道幅になるといった意見が出た。線路下を通る地下道の認知度の低さや、車が通るには道が狭いといった問題点が指摘された。

#### 3) まちめぐりに有利・必要な資源

立ち寄りで利用可能な塩むすびのトイレ、レンタサイクル、塩山温泉街が地域資源になるという意見が出た。一方で街中に観光案内所がほしいという要望もあった。

### C：まちの賑わい創出

#### 1) まちの印象

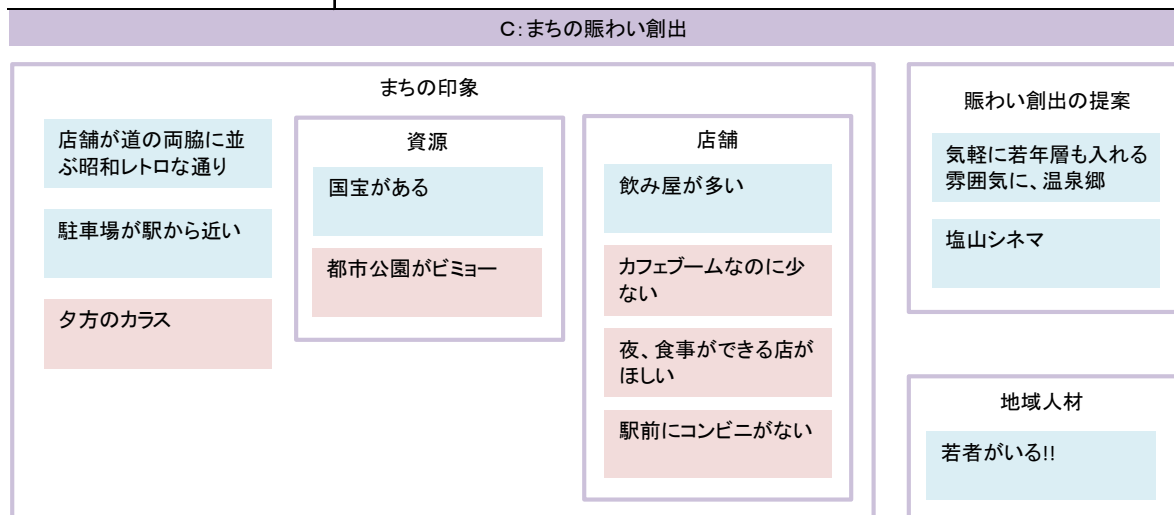
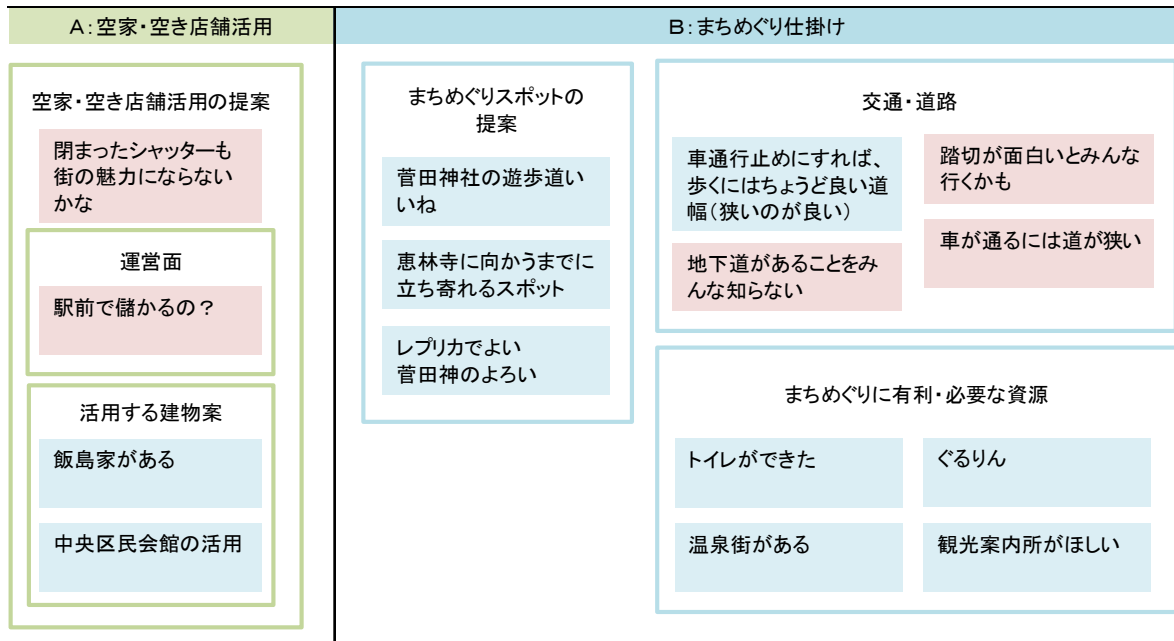
店舗が道の両脇に並ぶ昭和レトロな通り、駅の近くに駐車場が整備されている、街の中に国宝があるといった魅力がある。一方で、夕方のカラスの多さや、都市公園が微妙といった指摘もあった。店舗としては飲み屋が多いが、カフェブームなのにカフェが少ない、駅前にコンビニがない等の指摘があった。

#### 2) 賑わい創出の提案

温泉郷として気軽に若年層も入れる雰囲気にする、塩山シネマをもっと有効活用するといった提案がされた。

#### 3) 地域人材

地域には若者がいる。



凡例 ■ いいところ(魅力): 活かしたい&やりたいモノ・コト・ヒト、■ 気になるところ(問題): ネックとなるモノ・コト・ヒト

## ★グループC

### A：空家・空き店舗活用

#### 1) 空家・空き店舗活用の提案

温泉街を活用した宿泊の充実や、宿に健康器具を置く等の提案がでた。

一方で、住居兼店舗が多く借りづらいといった指摘があった。

#### 2) 店舗の現状

買い物ができるところが少ないといった課題がある。

### B：まちめぐり仕掛け

#### 1) まちめぐり仕掛けの提案

メインの交通手段として市内を走るバスなど、うまく活用できるシステムを構築したらどうかといった意見や、商店街との連携や塩山温泉の価値を高める必要がある等の提案がでた。

### C：まちの賑わい創出

#### 1) まちの印象

住民が減っている、学生が時間をつぶす所や子どもが安心して遊ぶ場所がないとの指摘あった。また、地域資源として塩山にあるワイナリーや歴史の街といった魅力が挙げられた一方、古湯を利用したいと思わない、於曽公園の価値が分からないといった意見があった。

店が無いため駅から商店街までの繋がりが無い、核となる店が無いといった指摘もあった

#### 2) 立地特性

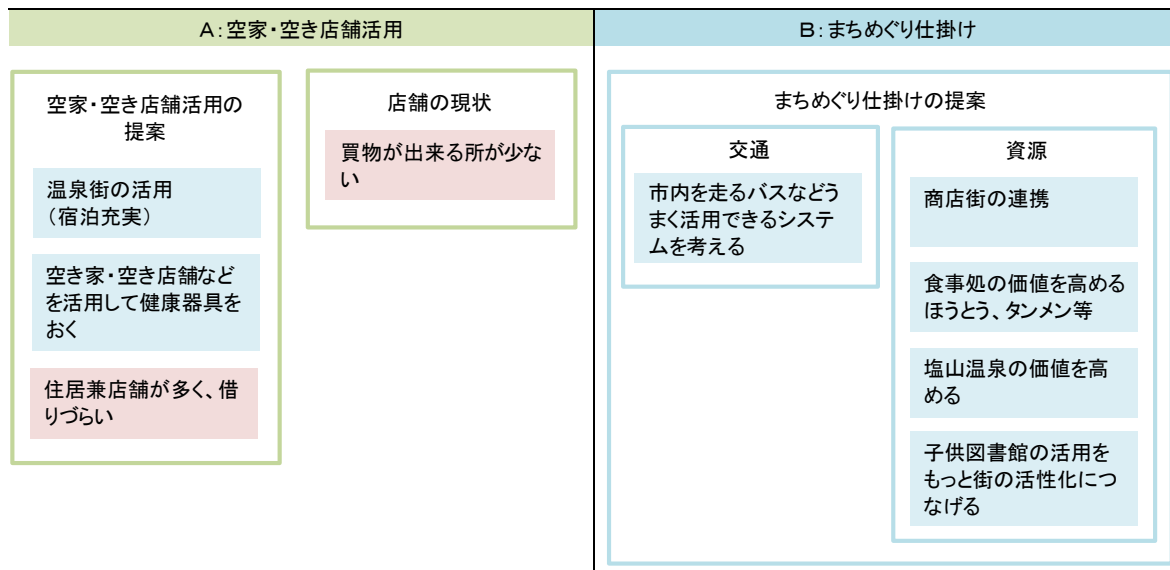
特急で新宿まで1時間30分という立地条件が挙げられた。

#### 3) 塩山駅

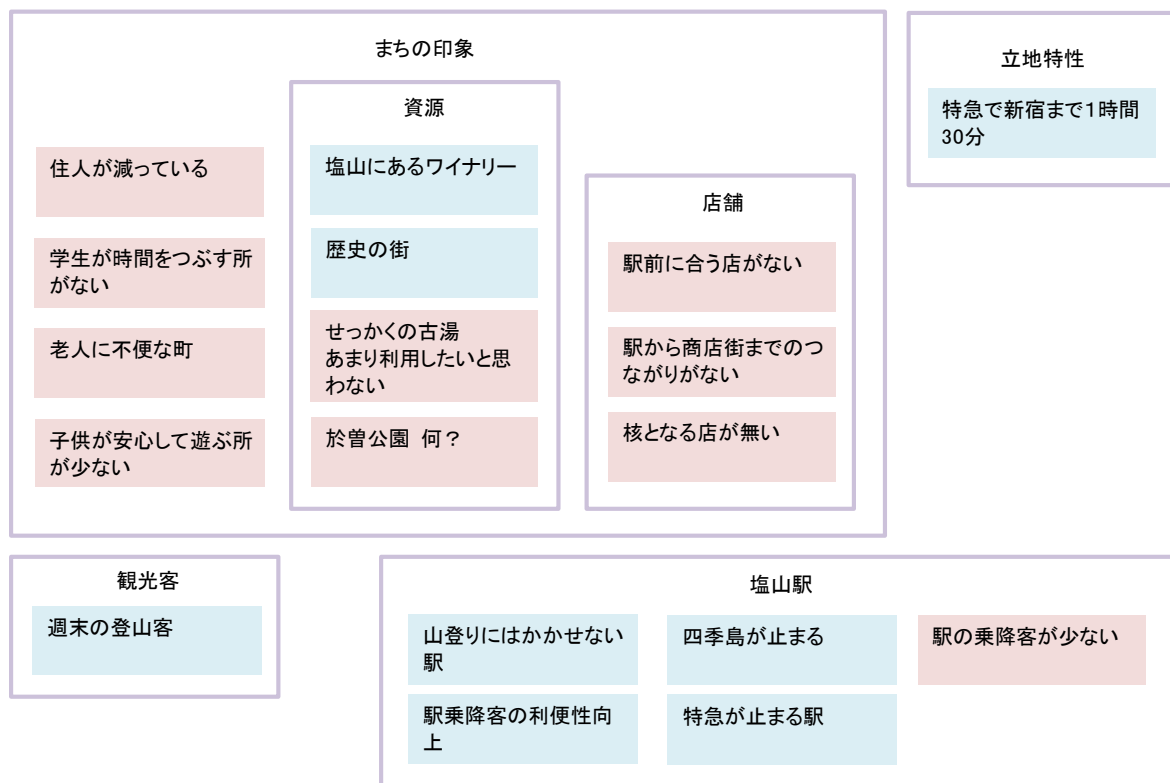
山登りには欠かせない駅、クルーズトレイン四季島（特別寝台列車）の停車駅といった魅力がある。一方で、駅の乗降客が少ないとの指摘があった。

#### 4) 観光客

週末に登山客が来る。



C: まちの賑わい創出



凡例) ■ いいところ(魅力): 活かしたい&やりたいモノ・コト・ヒト、■ 気になるところ(問題): ネックとなるモノ・コト・ヒト

## ★グループD

### A：空家・空き店舗活用

#### 1) 空家・空き店舗活用の提案

小学生等の子どもが集える場所として活用する、空き店舗バンクを創設する、ワーキングホリデーで就農した方と交流できる場所として活用するといった提案がでた。一方で、運営面では駅前で事業を続ける人が少ない、事業継承が進まないといった問題点が指摘された。

#### 2) 空き店舗の現状

空き店舗を活用し駅周辺に出店するチャンスがある一方で、地域が寂しい・さびれているイメージがある。また、賃貸希望者向けの空き店舗の情報がないといった指摘があった。

### B：まちめぐり仕掛け

#### 1) 交通・道路

車が少なく安全という利点がある。一方で、デマンドバスが使いにくい、駐車場が少ない、夜の人通りが少ない、危険な歩道があるといった問題点が挙げられた。

歩道が狭い部分については、街中は車の通行を規制し歩行者優先にしたらどうかといった提案がでた。

#### 2) 資源

文化財や自然、市の北側には寺が多いといった魅力がある一方、地域資源を管理する人がいないといった課題ある。

### C：まちの賑わい創出

#### 1) まちの印象

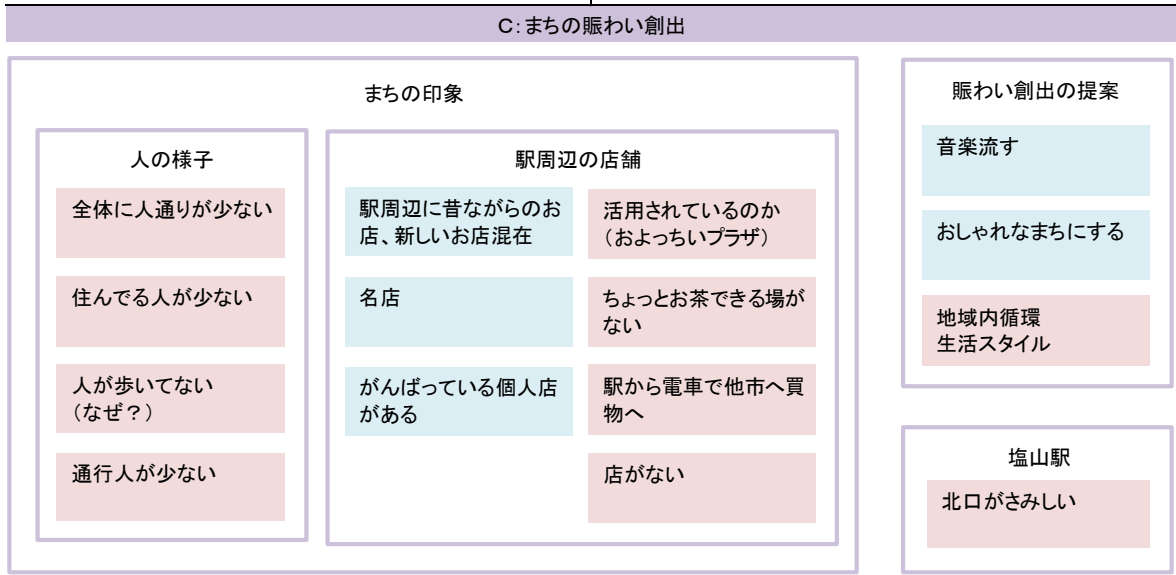
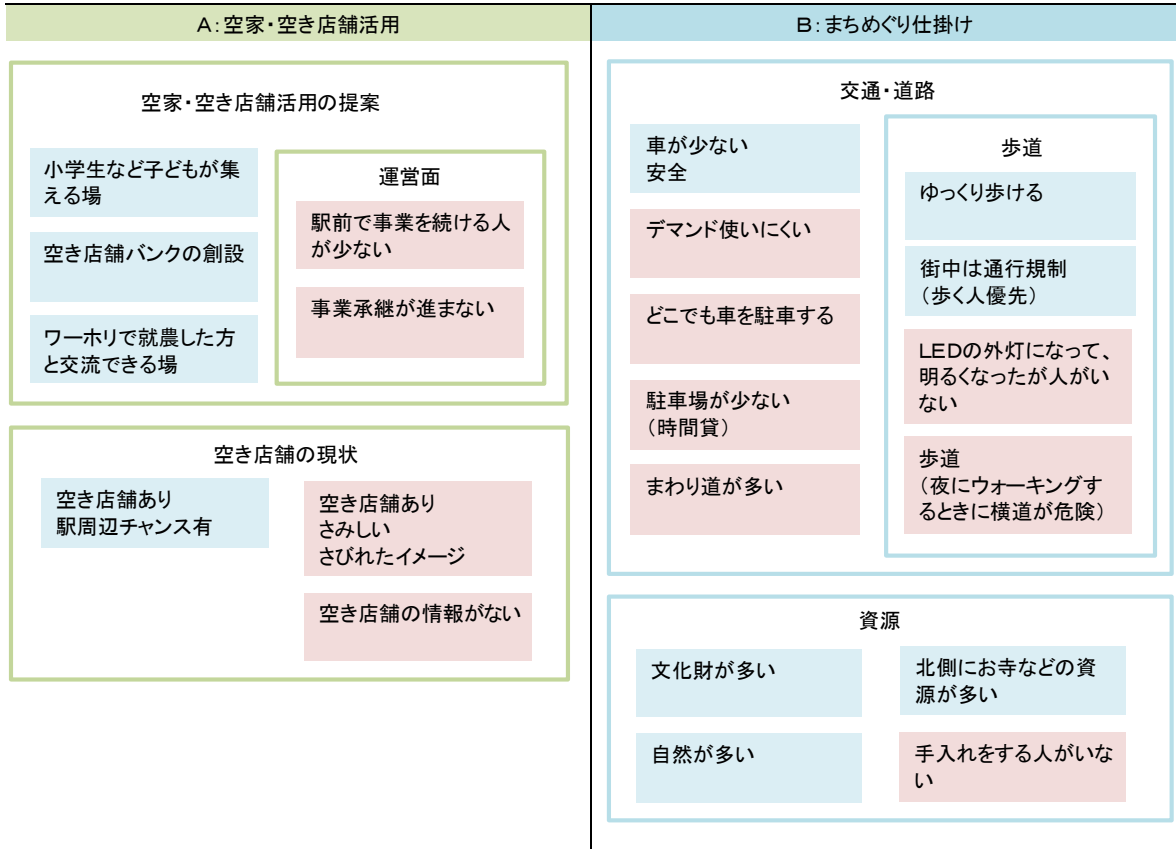
駅周辺に昔ながらの店舗や新しい店舗が混在している、名店や頑張っている個人店があるなどの魅力が挙げられた。一方で通行人や住民が少ない、ちょっとお茶できる場が無い、駅から電車で他市へ買い物に行かなければならないほどお店が少ないとの指摘があった。

#### 2) 賑わい創出の提案

街中にBGMを流す、おしゃれな街にする、地域内循環の生活スタイルにするといった提案があった。

#### 3) 塩山駅

北口が寂しいとの指摘があった。



凡例) ■ いいところ(魅力): 活かしたい&やりたいモノ・コト・ヒト、■ 気になるところ(問題): ネックとなるモノ・コト・ヒト



まちあるきで行きたい場所をピックアップした。

塩山駅や線路沿いの他、神社・寺、塩山温泉などの地域資源もまちあるきで巡りたいとの要望がでた。

